



学校だより

とき・あかし錦城

2020年(令和2年)
10月21日(水)(第62号)
明石市立錦城中学校



心をひとつに

…… 新たな感動体験を ……

学校長 永田 浩史 (ながた ひろし)



同窓苑のハナミズキの葉がいつせいに紅葉し、近くのキンモクセイも甘い香りを放ち、日に日に秋が深まってきます。

いよいよ芸術・文化の季節がやってきました。中間テストが終わり、文化発表会に向けての取組を進めています。

この文化発表会は、日頃の学習活動の成果を示す場、クラス・学年のまとまりを図る場でもあります。生徒会、文化委員会、各学年のリーダーを中心に、生徒の心をひとつにまとめ、まとまり、体育大会で得た感動とはまた一味違った、文化の香り漂う新たな感動を呼び起こしてくれることでしょう。素晴らしい発表会に期待しています。

新型コロナウイルス感染症によるコロナ禍は、なかなか終息に向かう気配がありません。しかしながら、生徒たちは日頃のマスク着用、手洗い等による新たな生活様式の中で、毎日の学校生活を頑張っています。

保護者の皆さまにも、観覧時におけるマスクの着用、手指の消毒等でご協力いただき、短時間ではありますが、お子様の発表をお楽しみください。

【ステージ発表】 13:05～

- (1) 開会式
- (2) 生徒会執行部オープニングセレモニー
- (3) 吹奏楽部演奏
- (4) 1年生学年合唱「COSMOS」
- (5) 2年生学年合唱「結 -ゆい-」
- (6) 3年生学年合唱「海の声」
「さくら(独唱)」
- (7) 閉会式

■今年度、体育大会の時と同様に、新型コロナウイルス感染症対策のひとつとして、「3密」を避けるため、保護者の皆さまの観覧に制限を設けました。

■体育館内の観覧は、学年合唱時のみとし、学年ごとの入れ替えを行います。

■入れ替え時には、座席の消毒を行いますので、ご協力ください。

※ご来校時は、保護者証の着用、体育館入場時には「確認票」を受付にご提出ください。

【展示発表】 13:00～14:20

美術室・2階壁面

- ・美術科作品
- ・英語科作品

2階廊下

- ・保健室掲示物

図書室

- ・理科自由研究作品
- ・社会科作品
- ・総合的な学習の時間作品
- ・のぞみ学級作品

家庭科室

- ・技術家庭科部作品
- ・国語科作品
- ・家庭科作品

1階廊下

- ・校長作品

■南校舎の入場人数を 100 名とします。状況に応じてお待ちいただくことがありますので、ご協力ください。

ぼとりコトツどんぐり落ちてすすむ秋



シン・ココロ

●心臓の形にかたどる。ここに精神が宿ると考えたので、「ココロ」の意味に用いる。

…市内新人総体 (10/3) の結果…

【陸上】

女子2年生 800m 第2位
竹原佐那子さん 2:26.24 (自己新)

…東播新人総体 (9/6) の結果…

女子2年生 800m 第10位
竹原佐那子さん 2:29.28

…東播新人総体 (10/17.18) の結果…

【男子バレーボール部】

1回戦
錦城1-2 氷丘

【卓球】

女子個人戦 準優勝
吉田 加奈さん ※県新人大会(12/26)出場

人権教育部の壁面作品 展示中
「コロナに負けるな！
ここからまた未来へ！」

▼PTA人権教育部が企画・応募した壁画作品が完成しました。生徒の皆さんや先生方からもメッセージがたくさん届き、虹をデザインした大きな掲示物となって玄関ホールに登場しています。文化発表会当日にご覧ください。



学校の新しい生活様式より【9/4改訂 Ver.4 文部科学省】

■今回の改訂により、感染レベル1の地域においては、教育活動の制限が緩和されることとなりました。出席に関する取扱基準、PCR検査を受検した場合の対応、臨時休業となる場合、関係機関との情報共有については10/14にプリントを配布しております。今一度ご確認ください。

○11月より、これまで実施していなかった調理実習を行います。(活動内容の工夫、手洗い、消毒等の対策)

○これまで校内放送で行っていた全校集会を体育館で行います。(生徒同士の間隔を開け、サーキュレーターで空気の循環を行います)

■これから寒くなるとインフルエンザの流行も懸念されます。「ほけんだより」等、今後の情報発信にもご留意ください。

とき・あかし62 アサギマダラ

▼明石公園にアサギマダラがやって来ました。食草はフジバカマ。ここ数年で公園内の樹木がたくさん伐採され、フジバカマも少なくなりました。一部、アサギマダラのために残していただいているところと、フジバカマとよく似たヒヨドリバナにも、吸蜜に集まっていた。大きな翅でゆったりと飛ぶ姿は素晴らしいものです。アサギマダラのファンがカメラを抱えて静かに見守っています。▼アサギマダラは長距離を移動するため、これから南の方へ渡って行くのかも知れません。見つけたらそっとしてあげてください。

